

平成26年第4回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成26年第4回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	「地方創生」について	1
			行政評価システムについて	
			通学路の安全対策について	
2	7	山口 忠孝	総合戦略プロジェクト会議について	2
			これからの教育行政について	
			みゆきグラウンド・ゴルフ場について	
3	5	森田 明彦	人口減少対策について	3
			商工振興について	
			スポーツ大会、合宿等の誘致活動推進について	
4	9	山下 芳郎	社会文化会館の竣工後の運用状況について	4
			塩田中学校の竣工後の利用状況について	
			NHK大河ドラマ、朝ドラの誘致活動について	
			佐賀空港問題について	
			大野原地区用地及び志田焼の里博物館駐車場について	
5	6	辻 浩一	公益作業(区役)等のごみ処理(特に土砂について)	6
			結婚支援について	
			有害鳥獣対策について	
			観光案内看板について	
6	11	芦塚 典子	子ども・子育て支援対策について	7
			文化財保護と文化財継承・活用について	
7	13	梶原 睦也	人口減少対策について	8
			肺炎球菌ワクチン助成について	
			草花による景観形成について	
			市役所の機構と運営について	
8	14	田中 政司	行財政改革について	10
			市庁舎の統合について	
			災害時における「土のう」の確保について	
			「うれしの茶」の今後について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
9	3	川内 聖二	隣接する市町村へのアクセスについて	12
			嬉野温泉本通りの景観について	
			駅周辺土地区画整理事業、嬉野温泉駅について	
10	4	増田 朝子	公共施設における市民の満足度について	13
			観光について	
			人口減対策について	
11	16	西村 信夫	2014年産米情勢について	15
			介護保険制度改正について	
			嬉野高校・塩田工業高校の来春卒業生の就職内定状況について	
12	2	宮崎 良平	市内各地区のイベントの情報発信について	16
			保育料について	
13	1	生田 健児	嬉野市の現在及び将来へ向けた観光ビジョンについて	17
			文化財、歴史的資料の保護、保存について	
			市役所職員の市民への対応について	
14	17	山口 要	地方創生(早逝)問題について	18
			職員の人事問題について	
			官学連携について	
			「エンジン02」事業について	
			観光問題について	
			福祉問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	12月10日	山口政人、山口忠孝、森田明彦、山下芳郎、辻浩一	
		12月11日	芦塚典子、梶原陸也、田中政司、川内聖二、増田朝子	
		12月12日	西村信夫、宮崎良平、生田健児、山口要	

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 11 月 25 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政 人

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	「地方創生」について	<p>「人口の減少や高齢化という地方が直面する構造的な課題に真正面から取り組み、元気で豊かな地方を創生する。」という国の方針に対して本市も例外なく取り組んでいかななくてはならない。</p> <p>地方創生にどう取り組んでいくのか伺う。</p> <p>①人口減少問題への対応はどのようにするのか。</p> <p>②人口減少により地域に生じるさまざまな課題への対応はどのようにするのか。</p> <p>③農業・商工業等の後継者の育成について、これまでの実績をどのように評価し、今後、どのように強化していくのか。</p> <p>④市内の非正規労働者の実態はどうか。</p> <p>⑤今後、他市町との広域連携はどういった事業を想定しているか。</p> <p>⑥児童生徒のふるさとに対する教育はどのように考えているか。</p>
市長	行政評価システムについて	<p>①市民の立場にたった、最小の予算で最大の効果を発揮できる「行政評価システム」を導入する必要があると思うが、システムの必要性について見解を伺う。</p> <p>②「行政評価システム」を導入するとしたら、いつからどのように行うか、また、しないとしたらその理由を伺う。</p>
市長 教育長	通学路の安全対策について	<p>①通学路の緊急合同総点検を実施されたと思うがその概要はどうであったか伺う。</p> <p>②点検結果に対し、対策の迅速かつ計画的な実施が必要だと思うが、どうされているか伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年11月26日

通告者(議席番号 7番)

山口 忠 孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	総合戦略プロジェクト会議について	<p>① この会議の目的を伺う。</p> <p>② 県市町村課の担当者から「まち・ひと・しごと創生法案」の概要説明があったと思うが、どのような内容だったのか。</p> <p>③ 新聞には、出席者から企業誘致に向けた奨励金の見直しや、医療センター跡地への学校誘致、起業支援を目的とした固定資産税減免などの案が出ていたと掲載されていたが、その詳細を伺う。</p> <p>④ この会議は、これからのまちづくりにかかわってくる問題と考えるが、市民の意見や声をどのように取り入れていかれるのか。</p>
市長 教育長	これからの教育行政について	<p>① 学力日本一を目指されていると聞いているが、学力日本一を目指す目的を伺う。 学校は子どもたちを育てる、育つ場所であり、学力をつける場所にすぎない。本来の公教育の目的(知育・徳育・体育・食育)がずれてきていると感じるがいかがか。</p> <p>② 教育格差の現状はどうなっているのか。</p>
市長	みゆきグラウンド・ゴルフ場について	<p>9月議会において利用状況、管理運営等について質問したが、現在の利用状況はどうか。 また、利用者の利便性についてグラウンドゴルフ協会の方々と話し合いをされたか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1 条第2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 11月 26日

通告者(議席番号 5 番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	<p>人口減少対策について</p> <p>商工振興について</p> <p>スポーツ大会、合宿等の誘致活動推進について</p>	<p>① 度重なる質問だが具体的な対策〈全課を横断した対策等〉を伺う。</p> <p>② 国による人口減対策で新たな交付金制度が考えられているが承知しているか。</p> <p>③ 市内学校区ごとの人口動態調査を行った経緯は有るか。</p> <p>① 市内に約 1,300 もの事業所があるが、商工振興策をどのように考えているか伺う。</p> <p>② 機構改革により「観光商工課」から観光立市として「うれしの温泉観光課」に名称変更された。一方「商工」の文字を消したことで商工業者に戸惑いがあるが、削除した理由と今後の対応策を伺う。</p> <p>③ 市の総合計画後期基本計画策定の際H・25・9 月実施の市民アンケートのなかで市民満足度が最も低い項目を伺う。</p> <p>④ 本年6 月20 日「小規模企業振興基本法」が参議院で可決成立したが承知しているか。</p> <p>① 今後もスポーツ大会、合宿等の誘致を推進する考えはあるか。</p> <p>② 野球、テニス、サッカー（多目的球技場）の施設整備が進んでいるが、現場〈選手・監督、コーチ等〉の声や要望を聴いているか。</p> <p>③ みゆき公園のテニス場とサッカー球技場が隣接しているが、クラブハウス等の利用については棲み分けが必要との利用者の声を聞くが、対策を伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年11月26日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	社会文化会館の竣工後の運用状況について	<p>①社会文化会館の運用状況と利用者の満足度は如何か。</p> <p>②設備の不具合等による追加工事はないか。</p> <p>③予約状況は如何か。また、PRはどうしているか。</p> <p>④ランニングコストはいくらか。</p>
市長 教育長	塩田中学校の竣工後の利用状況について	<p>①塩田中学校は予定通りの施工となっているか。 また、利用状況は如何か。</p> <p>②雨天時の利用に問題はないか。</p> <p>③引き渡し後も工事が続いている事の認識と学校や生徒への影響はないか。</p> <p>④設備の不具合等による追加工事はないか。</p>
市長	NHK 大河ドラマ、朝ドラの誘致活動について	<p>①佐賀には偉人が多く輩出しているが、NHK 大河ドラマなどに取り上げられるよう働きかけてはどうか。</p> <p>②嬉野市は今までどのような映画、ドラマなどで紹介されたか。</p> <p>③嬉野市内には塩田津伝建地区、シーボルトの湯、美野分教場跡、春日分校跡、大野原高原など施設・自然環境が数多くあり、偉人も数多く輩出されているが、それを発信するために情報として整理しては如何か。 また、作家や放送局を招き嬉野の現地を案内してはどうか。</p> <p>④フィルムコミッションを市又は観光協会に設置し、佐賀県及び長崎県と連携して発信してはどうか。</p>

教育長		<p>⑤故郷・佐賀（嬉野含む）の偉人の功績は授業の中で、どう伝承しているのか。また、文科省の学習指導要領の教育カリキュラムで対応できるのか。</p> <p>⑥学校だけでなく、家庭で親から佐賀の偉人伝を聞く環境づくりが考えられないか。</p>
市長	佐賀空港問題について	<p>佐賀空港の問題は、大きく分けるとオスプレイ受け入れの問題と米軍が共用する問題の2点である。</p> <p>①オスプレイの受け入れは、現滑走路を供用すれば大事故につながりかねないと思うが如何か。</p> <p>②佐賀空港が今の流れでは米軍の基地化し、岩国・三沢空港と同じように常駐する可能性があるがどう思うか。</p> <p>③「佐賀空港をハブ空港に」との意見が以前からあったが、今こそ地域の声として国へ提言すべきと思うが如何か。</p> <p>④佐賀空港が米軍の軍用化になれば観光地嬉野にとって大きな転機となるが、市長の考えを聞く。</p>
市長 教育長	大野原地区用地及び志田焼の里博物館駐車場について	<p>①嬉野市土地開発公社が先行取得したお大野原地区用地について、自然を活かしたアウトドア体験施設に活用したら如何か。</p> <p>②志田焼の里博物館駐車場を早く購入すべきと思うが如何か。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年11月27日

通告者(議席番号 6番) 辻 浩一

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	公益作業(区役)等のごみ処理(特に土砂について)	<p>市内に於いて様々な公益作業が行われている。これは、身近な環境保全・整備に大きく貢献している。しかし、地域によっては作業後の除草くずや、土砂の処理に苦慮されているところもある。そこで次のことを伺う。</p> <p>①現在の処理方法と実態</p> <p>②行政としての処分方法の今後の方向性</p>
市長	結婚支援について	<p>①現在の活動内容と年度毎の実績について伺う。</p> <p>②今後の活動予定内容について伺う。</p> <p>③結婚支援に係る専任者の設置は考えられないか。</p>
市長	有害鳥獣対策について	<p>①有害鳥獣の対象となる鳥類はどのような種類か。</p> <p>②有害鳥獣の対処法と現状について伺う。</p>
市長	観光案内看板について	<p>①看板設置の考え方を伺う。</p> <p>②看板の点検・維持はどうしているのか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 11月 27日

通告者(議席番号 11 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長・教育長	子ども・子育て支援対策について	<p>① 「子ども・子育て支援新制度」がスタートするにあたり、本市でも「子ども未来課」として、少子化対策と子育て支援事業にさらに充実を図る必要があるのではないか。</p> <p>② 子ども・子育て事業については、それぞれの市町に多様な制度があることから、子どもや保護者が、各家庭にふさわしいメニューを確実かつ円滑に利用できるよう「保育コンシェルジュ」が必要ではないか。</p> <p>③ 各中学校に「赤ちゃん登校日」をつくり、生徒と赤ちゃんのふれあいの場、母親の交流の場、生徒の子育て体験の場をつくることにより情操教育とキャリア教育の場として十分に効果があると思うがいかがか。</p>
市長・教育長	文化財保護と文化財継承・活用について	<p>① 嬉野市の歴史は古く市内には古い史跡があるが、屋外にある物は風雪に曝されて痛みが激しく風化している状態である。また担い手不足で伝統芸能の継承が危うい無形文化財もある。緊急に調査が必要と思えるが、文化財調査はどのように行われているか。</p> <p>② 塩田石で彫刻された石造物は、市内外に多く存在している。市の文化財と指定して、保護、継承を図っていくべきではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売茶翁関連史跡 ・石造狛犬・仁王像 ・1600年代の石造物 ・六地藏 ・石段・石垣・石橋 <p>③ 古文書、無形文化財についても、調査と市重要文化財としての指定及び継承が必要ではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊達鏡実録写し、小森家文書等 ・鍋野手漉和紙等 <p>④ 観光資源である市内の史跡・文化財が、市内観光に十分に活かされていないのではないか。</p> <p>⑤ 市内観光案内のためのガイド養成が必要ではないか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 11 月 28 日

通告者(議席番号 13 番)

梶原睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	人口減少対策について	<p>日本創成会議は今年の5月に2040年時点で人口減少による消滅都市を発表したが、残念ながら本市もその対象となった。この発表を受けるまでもなく少子高齢化対策は喫緊の課題であり国・自治体の重要施策である。</p> <p>人口減少に対する取り組みは複合的な取り組みが必要であると考え。企業誘致や住環境整備など市外からの転入対策も必要であるが、それと同時に今住んでいる住民がずっと住み続けたいと思う街づくりが重要である。</p> <p>そこで、これまでにはない思い切った施策を考えるべきではないか。以下の提案はその中のほんの一部ではあるが、市長の見解を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 保育料や学童保育利用料さらには給食費の自己負担削減 (2) 高校卒業後の進学援助等の支援 (3) 近県に及ぶ広域連携での就職支援
市長	肺炎球菌ワクチン助成について	<p>肺炎球菌ワクチン接種助成については今年10月より国の定期接種となったが市独自制度の時より後退した部分もある。市制度と国の定期接種との複合的な取り組みにはできないのか伺う。</p>
市長	草花による景観形成について	<ul style="list-style-type: none"> ①嬉野インターから市役所までの花壇整備を行うなど市内を季節の草花で彩ることも必要ではないか。 ②既存の市内各所の名所である紅葉、花畑の整備も含めさらなる観光・憩スポットの整備についてはどう考えるか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市役所の機構と運営について	<p>平成18年に合併して今年で9年目を迎えたがこの間、庁舎の在り方、また機構については変化の連続であったような気がする。</p> <p>また運営面についても現場においては市民サービスが十分に提供できていない部分も見受けられる。其の一因として職員一人一人に対する負担が大きくなり十分な対応ができていないものと推察される。</p> <p>さらに、新設の課が多くその変化も早いため市民がその変化についていけない感がある。</p> <p>①シンプルイズベストで担当課はあまり増やさず係りレベルでの新設にとどめるべきだと思いがいかかか。</p> <p>②将来のことや財源等を考えれば庁舎の一本化を考える時期に来ているのではないかと思う。だが、単に現存の庁舎一本化というのではなく、新たな庁舎建設を視野に入れるべきと考えるが市長の見解を伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 11月 28日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	行財政改革について	<p>第1次の行財政改革を引き継ぎ、平成23年度から平成27年度までの5年間において、「新たな成長・発展に向けた行財政改革」とすることを目的に第2次行財政改革大綱が策定され、様々な課題に現在取り組まれている。</p> <p>そこで以下について質問する</p> <p>① あと1年を残す期間設定であるが、現在までに予定通り進行しているものもあれば、そうでないものもある。市長としての見解は</p> <p>② 平成27年度までの計画期間であるが、その後はどうするのか</p>
市長	市庁舎の統合について	<p>市の庁舎においては、合併協議会の取り決めにより「本庁・総合支所方式」でスタートしたが現在は分庁方式により運営されている。</p> <p>行財政改革が推進され職員数が削減される中、その職務においては専門的知識の習得や、事務処理の量において益々厳しさを増しているように思われ、そのような中果たして適切な住民サービスが行われているのか疑問な向きもある。</p> <p>平成18年の合併から9年を経過した現在、住民サービスの低下を招かないよう地域コミュニティでの事業内容の充実を図るとともに、職員の職務の充実を図る上でも庁舎の統合を計画するべきと考えるが市長の考えは。</p>
市長	災害時における「土のう」の確保について	<p>本年も7月の初めには、大雨による災害が市内の数十か所において発生した。その災害を最小限にとどめるためには「土のう」の活用も一つの有効手段と考えるが、市の対応はどうなっているのか伺う。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	「うれしの茶」の今後について	<p>厳しい状況の嬉野茶業界において、今回、市内の茶生産者が内閣総理大臣賞を受賞されたことは、まことに喜ばしい限りである。</p> <p>これを契機に、「うれしの茶」のさらなる発展を考える中、以下について質問する。</p> <p>① 蒸製玉緑茶・釜炒り製玉緑茶の主産地として、本年はかなわなかった全品の産地賞受賞であるが、これからどう取り組むのか。</p> <p>② 販路拡大に向け、JAの組織改革も検討がなされているようだが市長の考えは。</p> <p>③ 下野地区の茶園における農道整備については、以前からの懸案事項と考えるが、現在はどうなっているのか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 12 月 1 日

通告者(議席番号 3 番)

川内聖二

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	隣接する市町村へのアクセスについて	<p>嬉野市には8年後、九州新幹線西九州ルートが開通するが隣接する市町村に少しでも多くアクセスできるように何らかの策を講じなければならないと思う。そこで次のことを伺う。</p> <p>①現在、県道嬉野川棚線は上不動地区で行き止まりだが、長崎県川棚町方面に開通させる構想はないか。</p>
市長	嬉野温泉本通りの景観について	<p>嬉野温泉本通りの景観を見ると道路は数年前に改修され他の街には劣らない素晴らしい道路だと思う。しかし上空を見ると電線が空を覆って本通りの景観を壊していると思う。そこで次のことを伺う。</p> <p>①本通りを横断している電線についてどのように思われるか。</p>
市長	駅周辺土地区画整理事業、嬉野温泉駅について	<p>先月の11月10日に嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業調整池築造・調整池放流渠整備工事の起工式と29日には、嬉野温泉駅高架橋他工事の起工式が行われた。長い年月を経て九州新幹線の拠点となる駅の工事がついに始まり、嬉野医療センター移設の工事も近く始まると思う。これら工事は着々と進んでいくが、駅周辺の施設完成後の構想について、次のことを伺う。</p> <p>①新幹線街づくりチームは、どのような活動をしているのか。</p> <p>②駅周辺の新しい街づくりに対して、どのような構想を考えているか。また駅から温泉街までの移動策についてもどのように考えているか。</p> <p>③医療センターが移転するが、駅と医療センターが連携した構想はあるか。</p> <p>④嬉野温泉駅を拠点として隣接の市町村と広域連携した振興策を協議しているか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 12 月 1 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	公共施設における市民の満足度について	<p>本市が管理している公共施設はたくさんあるが、次の3施設における施設の利用状況及び施設に対する満足度について市長の所見を伺う。</p> <p>1 嬉茶楽館について</p> <p>① 施設の目的と指定管理されてからの業績を伺う。</p> <p>② 事業内容の周知はどのようにされているか。</p> <p>③ 他の茶業関係機関との連携はどのようにされているのか、また今後の取り組みはどのように考えているのか。</p> <p>2 嬉野市(嬉野・塩田)図書館について</p> <p>① 本市における図書館の役割とあり方について伺う。</p> <p>② 市民が利用しやすい図書館を旨とするのが市民の利益につながると思うが、休館日・開館時間は市民のニーズに合っていると思われるか。</p> <p>③ 図書館協議会の内容はどのようなものか。</p> <p>3 湯けむり広場について</p> <p>① 設立までの経緯を伺う。</p> <p>② 施設に対しての市民の思いをどう理解されているか。</p>
市長	観光について	<p>本市には、春は桜、秋は紅葉と見どころスポットがたくさんあり、PR、周辺整備を積極的に行えば交流人口も増えると思われるが、次のことについて伺う。</p> <p>① 観光スポットをどのように把握しているのか。</p> <p>② 案内板や表示板の整備はどうされているのか。</p> <p>③ 本市の紅葉・桜マップの作成をしてはどうか。</p>
市長	人口減対策について	<p>1 嬉野市総合戦略会議について</p> <p>① 会議の趣旨と取り組み方を伺う。</p> <p>② 今後、本市の施策にどのように繋げていくのか。</p> <p>2 人口減対策は深刻な問題と考えられるが、若者定住促進として空き家の仲介及びその家賃の補助は考えられないか。市長の考えを伺う。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
		<p>3 子育て支援について</p> <p>① 子育て支援の一つである学童保育の利用料の支払い方法について伺う。</p> <p>② 本市の子育て支援としていろいろな施策をされているが、今後の本市の抜本的な取り組みの考えはあるのか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 12 月 1 日

通告者(議席番号 16 番)

西村 信夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	2014年産米情勢について	<p>農家に支払う平成26年産米の概算金が、過去に例のない低水準に落ち込んだ。佐賀県内の状況を以下質問する。</p> <p>① 佐賀県の平成26年産米の概算金と相対基準価格はいくらか、概算金にどれくらいの追加払いがあるのか、ナラシ対策でどれだけカバーできるか。</p> <p>② 平成26年産米の概算金と相対基準価格は県単位で全農県本部・経済連が決定しているが、概算金と相対基準価格の積算根拠を伺う。</p> <p>③ 平成26年産米の他県と佐賀県の比較はどのようになっているか。</p> <p>④ 米の直接支払交付金の半減と仮渡し金下落分、26年産米の反収を単純計算すると、昨年と比較して収入減少率はいくらか。</p>
市長	介護保険制度改正について	<p>2015年4月から介護保険制度が改正されるが、以下について改正の主な内容を伺う。</p> <p>① 要支援1・2の軽度者について、訪問介護・通所介護の予防給付の対象から除外されるが、本市の対応策を伺う。</p> <p>② 介護予防訪問と介護予防通所介護の介護報酬の基本報酬がどのように改正になるか具体的に伺う。</p> <p>③ 特別養護老人ホームへの入所対象者についてどのようになるのか伺う。</p> <p>④ 本市の認知症予防策はどのように行うのか。</p>
市長	嬉野高校・塩田工業高校の来春卒業生の就職内定状況について	<p>佐賀県内の高校生の就職内定率は本年10月末現在で82.5%である。</p> <p>① 来春に卒業を予定している嬉野高校及び塩田工業高校の就職内定状況(県内・県外)について具体的に伺う。</p> <p>② 嬉野市内の企業の来年度就職内定率はいくらか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 12月 1日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	<p>市内各地区のイベントの情報発信について</p> <p>保育料について</p>	<p>①市内各地区のイベント情報発信の現況及び今後の発信方法についてどのように考えているか。</p> <p>①平成25年度の保育料徴収率はいくらか。</p> <p>②現在の保育料支払方法を伺う。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 12 月 1 日

通告者(議席番号 1 番)

生田 健児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市の現在及び将来へ向けた観光ビジョンについて	<p>嬉野市が観光についてのビジョンが不明瞭であると意見をよくきく。そこで観光にかかる以下の点について伺う。</p> <p>①嬉野市の現在及び将来へ向けたビジョンについてどのように考えているのか。</p> <p>②具体的な進むべき方向についてどのように考えているのか。</p> <p>③観光関連の民間業者とどのように連携していくのか。</p> <p>④これからの吉田地区の観光についてどう考えているのか。</p>
市長 教育長	文化財、歴史的資料の保護、保存について	<p>肥前吉田焼にかかる文化財、歴史的資料の保護、保存について伺う。</p> <p>①近年発掘調査は行われたのか。</p> <p>②窯跡と考えられる土地についての建築規制や保護は行われているのか。</p> <p>③保護、展示についてはどう考えているのか。</p>
市長	市役所職員の市民への対応について	<p>①市役所職員の市民への対応は十分であるか。</p> <p>②パソコンに不慣れな市民へのフォローについて、どう考えているか。</p> <p>③嬉野庁舎、塩田庁舎における市民への利便性の向上をどう考えているか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年12月1日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

NO. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地方創生(早逝)問題について	<p>「まち、ひと、しごと創生法案」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今回の法案についての所見を問う。 ② 本市においては、この法案に呼応し「嬉野市総合戦略会議」を11月初旬に発足させたが、その狙いと今後の取り組み、またスケジュールはどのようになっているか。 ③ この戦略会議に、民間の声のボトムアップはどう取り上げていく考えか。 ④ 総合計画と戦略会議で打ち出す政策との整合性は、どう図るのか。 ⑤ 今回の法案の取り組みの中で、国は職員の派遣制度を設けている。本市での対応はどうするのか。
市長	職員の人事問題について	<ul style="list-style-type: none"> 1 職場環境問題について <ul style="list-style-type: none"> ① 最近、職員の休暇や退職が相次いでいる。そのことについて、何が起因していると考えるか。また、その後の対策はどうか。 ② 職員のストレスからくる疾患での相談や対応は、どの様になっているか。 ③ 人事異動の際、人事評価制度はどう活用されているのか。 ④ 市民から職員の挨拶での対応に不満が多い。挨拶を徹底すべきではないか。 2 再任用問題について <ul style="list-style-type: none"> ① 再任用職員として採用する場合の選考基準はどうなっているのか。 ② 再任用職員の職場配置について、今後見直す考えはないか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	官学連携について	<p>3 倫理問題について</p> <p>① 県内で市職員と業者との癒着から生じる事件が発生している。これを受け、本市ではどう対応したか。また、今後の取り組みはどうか。</p> <p>官学連携の現状と今後について</p> <p>① 本市における官学連携はどのような形で行われているか。</p> <p>② 鹿島市では、早稲田大学と連携を図りながら、活発な活動が行われている。本市でも参考にしてはどうか。</p>
市長	「エンジン02」事業について	<p>事業の内容と効果について</p> <p>① 本市での事業内容や講師選定についての経緯を改めて問う。</p> <p>② この事業における反省点や、事業効果について、どのように検証したか。</p>
市長	観光問題について	<p>1 観光客動向について</p> <p>① ここ3年間の観光客はどのように推移をしているか。また、その推移についての状況分析はできているか。</p> <p>② 他の観光都市との比較分析をした経緯があるか。</p> <p>2 合宿誘致や受け入れ体制について</p> <p>① 女子野球オランダ代表チームの合宿における問題点は、クレームを含め、どのようなものであったか。また、それを踏まえ、今後の対策はどのように取り組む考えか。</p> <p>② 2020年の「東京オリンピック、パラリンピックに向けて外国選手団の誘致対策の考え方はどうか。</p> <p>3 魅力ある観光地づくりの再生について</p> <p>① 他と差別化を図る一環として、植栽による季節毎の魅力づくりの演出も一考を要するのではないか。</p> <p>② 外国人観光客への対応として、必要な時に電話で通訳を頼めるサービスの提供に向けて検討してはどうか。</p> <p>③ 農業と観光の結びつきという点で、「みゆきの里」や「まんぞく館」、「和泉式部の里」との連携も必要ではないか。</p> <p>④ ゆっくりと散策を楽しむためには、河川沿いの環境整備には常に留意を図っておく必要があるが、現状はどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	福祉問題について	<p>4 情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「情報は発信した所に集まる」と言われるが、本市の観光情報の手段は、いかなるものか。 ② 外国人への情報発信ということで、外国人プロガーへの対応はなされているか。 <p>1 耳が聞こえない人の電話利用支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 北海道石狩市は、電話が耳の聞こえない人にも使える環境を目指して、「電話リレーサービスモデル事業」を開始した。本市でも検討してはどうか。 <p>2 福祉バスサービスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現在、行われている福祉バスの利用状況や、問題点をどう捉えているか。 ② 「自家用有償旅客運送」の事業者の登録や是正措置命令などの事務や権限が、来年4月より国から希望する自治体に移されるが、権限委譲を希望する考えはあるのか。 <p>3 認知症対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本市における認知症対策はどのように行われているか。 ② 東京都では「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」が作成されている。本市でも参考にしてはどうか。
市長 教育長	教育問題について	<p>教育委員の増員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 以前、この問題については提案をした。その後の検討の経緯と、実施されるとするならば、実施時期についてはどう考えているか。